様式３(2015.06改)

作成日　平成30年10月24日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2397400132
事業所名	愛の家グループホーム北名古屋徳重

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	自治会に加盟し、会長は運営推進会議に参加している。 近隣の保育所からは敬老会の招待があり、近く小学校で認知症サポーター養成講座を開催する予定がある。 開設から1年、近隣からの声掛けが増えてきた。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	自治会長、民生委員、市職員、地域包括支援センター職員が参加し、今年度は4回開催した。 事故報告も含め、ホームの現状を細かく報告し、ホーム新聞を用いて活動報告している。 参加者からの意見や助言も多い。	×
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	開設以来、市･高齢福祉課、地域包括支援センターの両者と連携を密にし、利用者の受け入れ相談や講座の開催、サロン会講師の依頼を受けている。 生活保護受給者の利用があり、市保護課との連携もある。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	家族の来訪は頻回で、その都度利用者の状況を報告し、意見や要望を聞き取っている。 エリア全体で開催する行事には家族も参加している。 ホーム便りに加え個別の状況報告を毎回発行し、好評を得ている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	－
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	×
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		×

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	－	－	－	－	－	－	－	－	－	×	